オルバグループの健康経営戦略マップ

（2025年2月作成）

健康投資

様々な効果に関連する健康投資

- ヘルスリテラシーの向上
- 働き方改革
- 生活習慣病予防
- 定期健診実施
- 健康経営データ基盤の整備

- 健康に関する情報発信（社長スピーチ、社内掲示、e-learning、各種セミナー）
- 女性特有の健康保持・サポート
- 多様な働き方の促進（フレックスタイム制・在宅勤務・シフト勤務等）
- 禁煙対策（就業時間中禁煙・禁煙サポート）
- 再検査の受診・特定保健指導の促進
- 運動機会の創出（サークル・体操）
- メンタルヘルスストレスチェックの活用（50人以下の事業所も実施、結果分析）

健康投資効果

健康投資施策の取組状況に関する指標

- 研修・セミナーの参加率向上
- 長時間労働の抑制有休取得促進
- フレックスタイム・テレワーク等の利用者増加
- 男性育休取得率の向上
- 禁煙対策制度の利用者増加
- 再検査・特定保健指導の受診率向上
- ストレスチェックの受検率向上

従業員等の意識変容・行動変容に関する指標

- ヘルスリテラシーの向上
- 食生活の改善
- 睡眠・休養の改善
- 個々のワークライフバランスにあった働き方の実現
- 喫煙者率の減少
- 運動習慣のある従業員の割合向上
- 再検査・特定保健指導の該当率低下
- 高ストレス率の低下

健康関連の最終的な目標指標

- アブセンティーズムの低減
- プレゼンティーズムの向上
- ワーク・エンゲージメントの向上

健康経営で解決したい経営課題

社員一人ひとりが心身ともに健やかに働きつづけ、持てる力を充分に発揮できる環境整備